

Crossroad Actors Club

Original Songs



by Yui Aoyama

1990年(平成2年) 麻布演劇市 第5回公演
マイネレーベン=狙撃者達へ テーマ曲
曲：大平梨香

幾千万の星のしじまに
心奪われる光、見つけたら
見失わないように気をつけて
夢と恋は並んだ双子星
追いかけはじめたら
気を散らさないで

Believin' in your dream
狙いさだめて
まっすぐに腕の中へ
撃ち落とすの

手が届かずに一人泣いても
感じるまま、生きていけるなら
必ずいつかは、つかめるはずよ
もしも誰かと同じ夢を追って
走り出したなら
振り向かないで

Living through a dream
狙い違えず
まっすぐに腕の中へ
撃ち落とすの

トムチットトットの唄

1996年 7月18～20日 親子劇場Vol.7 : トムチットトット 主題歌
曲 : 小野上貴智

今宵は祝いの宴
闇の力、呪文を唱えろ
マニカアラペルソマエマタルデゾーナ

蝙蝠の羽、蜥蜴の尻尾、蛇の生き血、かき混ぜろ
幼子の生け贄、今宵はご馳走

誰も知らぬ、何も知らぬ
闇の力よ我が名は
トムチット トムチット トムチット
トムチット トムチットトット

ないしょ ないしょ ないしょ ないしょ
目覚める力、闇のベール
我が名は トムチット トムチット
トムチット トムチットトット

偉大なる紡ぎ手の唄

1996年 7月18～20日 親子劇場Vol.7 : トムチットトット 挿入歌

words : w/草石也夫

曲 : 小野上貴智

つむげ、つむげ、つむぎ車
偉大なる紡ぎ手のもとにつむげ
つむげ、つむげ、つむぎ車
藁より金の糸をつむぎ出せ

我が名を知りし者達よ
我がもとに立ちて
我と共に力を持て
望みを叶え
我が名を知りし者達よ
我と共に来たりて
滅びの時を共に迎えよう

夜明けの晩に

1997年 7月25～26日 親子劇場Vol.8 : 光☆よあけのばんに 主題歌
曲 : 田崎正太郎

精霊はささやき 木洩れ日のゆらめき
水は土を潤し 炎は風に燃え立つ
遙かな記憶 語りかける
望み充ちる心に 夜明けは来ると

人よ忘れるな 生まれ、帰る処を
この星だけが ただ一つの故郷
遙かな記憶 語りかける
虚しく彷徨う 夜明けの晩に

幾千年の月日 祈りの旅の果て
再び出逢うことを 夢見て歩き続ける
遙かな記憶 心の片隅に
よみがえる夢 夜明けの晩に

なう ふえありい ふえすた そんぐ

1997年 7月25～26日 親子劇場Vol.8： 光☆よあけのばんに 挿入歌
曲：田崎正太郎

* さあ、はじめよう 出会いの刻
我らの祭 はじめよう
年に一度の さあ踊れ
心の底から 語ろう
腹の底から 笑おう
夢や願い 叫ぼうぜ

エン： やさしくて、きれいな、あの娘と手を取りあって
野に山に川に たくさん実りを結ばせることさ

マイ： たくさん覚えた 良いまじないを
みんなの為、祈りに応えて、届けてあげるのよ

* くりかえし

どろん： 良き友だった人間、どんどん遠ざかる
今なら間に合うかもしれん、手を貸してくれ

キク： なんだろう、私 ただ風に揺れている
レンゲの花かざり
日だまりの中、みんなの笑顔
楽しく幸せな記憶 それから・・・あの頃へ

* くりかえし

ハラン's SHOUT!

1997年 7月25～26日 親子劇場Vol.8：光☆よあけのばんに 挿入歌
曲： 田崎正太郎

こんなに叫んでいるのに
誰も気付いてくれない
誰も私のこと気付かない

ねえ、ここにいるよ
ねえ、ここにいるよ

それだけ、わかったなら
だけど、誰も知らない
ほんと、私のことわからない

ねえ、私だれ？
ねえ、私なあに？

あんなに伝えたかったのに
誰もわかってくれない
友達も、先生も知らない

ねえ、どうでもいいんだ
ねえ、私なんて

もう、誰も、誰も
なんにも、いらぬ
ぜんぜん、いらぬ

たきぎを持って

1999年 7月23～25日 親子劇場Vol.10：ラ・サラ・デ・ルーナ

オープニング挿入歌

曲： 小林信一

みんなおいでよ、森の広場に、さあ！

いつもの仕事も 少しお休み

仲間がふえたら、さあ、火を熾そう

誰でもおいでよ、輪の中に、さあ！

ほんの一束 たきぎを持って

ほんの少し 勇気を持って

話しはじめれば 誰もがきっと

忘れかけた何かを思い出す

こたえ

2000年 7月21～23日 親子劇場Vol.11：つくし - 祭りだいこの夏 主題歌

曲： 小林信一

友達と騒いだ帰り道
夕暮れの路地でふと
もどかしいような気持ちが
心を食べ尽くそうと狙ってた

マンションの間から
彼方の空、見上げると
言葉にならない問いかけが
音にならない声としてほとぼしり出る

答えは心の中にある
いつでも僕を待っている
そんなことわかってるけど
最後の（最初の）
一歩が踏み出せない

答えはこの世の中にある
いつでも君を待っている
そんなこと気付いてる
今、勇気を（希望を）
持って走り出せ

友達と騒いだ帰り道
見上げてた空に光る星
いつでも見守っている
僕らの行方照らしてる

Keep your head “up”!

2000年 7月21～23日 親子劇場Vol.11：つくし - 祭りだいこの夏
曲： 小林信一

悲しいことなんて、掃いて捨てるほど
やりきれなさなら、空気のように
あふれかえる人混みの中、
刻に取り残された夢の影
瞬いては消える街
それぞれの独りぼっちの戦いが幕をあける

We were born in this world.
This tiny cozy pittty chicken world.
Even if it seems to be no way to reach the truth,
Still keep my head up, up and “up”!
With my soul and heart for making the dream comes true.
Still fight against myself that tiny cozy pittty chicken mind.

にごった頭のBaby Dolls
うすれゆく心を隠すように
あふれかえる嗚咽の中
刻の狭間に生まれた傀の声
途切れながら聞こえる唄
それぞれの独りぼっちの戦いが幕をあける

We were born in this world.
This tiny cozy pittty chicken world.
Even if it seems to be closed the way to the faith,
Still keep your head up, up and “up”!
With your soul and heart for making your wish comes true.
Everybody fight against himself that tiny cozy pittty chicken mind.

トムチットトットの唄

2001年 7月27～29日 親子劇場 Vol.12：トムチットトットー新世紀バージョン 主題歌
曲： 小野上貴智

今宵は祝いの宴
闇の力、呪文を唱えろ
マニカアラペルソマエマタルデゾーナ

蝙蝠の羽、蜥蜴の尻尾、蛇の生き血、かき混ぜろ
幼子の生け贄、今宵はご馳走

誰も知らぬ、何も知らぬ
闇の力よ我が名は
トムチット トムチット トムチット
トムチット トムチットトット

ないしょ ないしょ ないしょ ないしょ
目覚める力、闇のベール
我が名は トムチット トムチット
トムチット トムチットトット

偉大なる紡ぎ手の唄

2001年 7月27～29日 親子劇場 Vol.12 : トムチットトットー新世紀バージョン

words : w/草石也夫

曲 : 小野上貴智

つむげ、つむげ、つむぎ車
偉大なる紡ぎ手のもとにつむげ

つむげ、つむげ、つむぎ車
藁より金の糸をつむぎ出せ

我が名を知りし者達よ
我がもとに立ちて
我と共に力を持って
望みを叶え

我が名を知りし者達よ
我と共に来たりて
滅びの時を共に迎えよう

夜明けの晩に

2003年 7月18～20日 親子劇場Vol.14： 光☆よあけのばんに 主題歌
曲： 田崎正太郎

精霊はささやき 木洩れ日のゆらめき
水は土を潤し 炎は風に燃え立つ
遙かな記憶 語りかける
望み充ちる心に 夜明けは来ると

人よ忘れるな 生まれ、帰る処を
この星だけが ただ一つの故郷
遙かな記憶 語りかける
虚しく彷徨う 夜明けの晩に

幾千年の月日 祈りの旅の果て
再び出逢うことを 夢見て歩き続ける
遙かな記憶 心の片隅に
よみがえる夢 夜明けの晩に

なう ふえありい ふえすた そんぐ

2003年 7月18～20日 親子劇場Vol.14： 光☆よあけのばんに 挿入歌
曲：田崎正太郎

* さあ、はじめよう 出会いの刻
我らの祭 はじめよう
年に一度の さあ踊れ
心の底から 語ろう
腹の底から 笑おう
夢や願い 叫ぼうぜ

エン： やさしくて、きれいな、あの娘と手を取りあって
野に山に川に たくさん実りを結ばせることさ

マイ： たくさん覚えた 良いまじないを
みんなの為、祈りに応えて、届けてあげるのよ

* くりかえし

ツチ： 良き友だった人間、どんどん遠ざかる
今なら間に合うかもしれん、手を貸してくれ

キク： なんだろう、私 ただ風に揺れている
レンゲの花かざり
日だまりの中、みんなの笑顔
楽しく幸せな記憶 それから・・・あの頃へ

* くりかえし

ハラン's SHOUT!

2003年 7月18～20日 親子劇場Vol.14：光☆よあけのぼんに 挿入歌
曲： 田崎正太郎

こんなに叫んでいるのに
誰も気付いてくれない
誰も私のこと気付かない

ねえ、ここにいるよ
ねえ、ここにいるよ

それだけ、わかったなら
だけど、誰も知らない
ほんと、私のことわからない

ねえ、私だれ？
ねえ、私なあに？

あんなに伝えたかったのに
誰もわかってくれない
友達も、先生も知らない

ねえ、どうでもいいんだ
ねえ、私なんて

もう、誰も、誰も
なんにも、いらぬ
ぜんぜん、いらぬ

どうして・・・

2003年 7月18～20日 親子劇場Vol.14 : 光☆よあけのばんに 挿入歌
曲： 田崎正太郎

どうしてだろう
いつも想うのは、みんなの笑顔
どうしてだろう
心、張りつめちゃう

ケンカなんてしたくないのに
意地悪なことを言ってる
大好きなのにすれ違ってばかりいる

どうしてだろう
いつも想うのは、楽しい時間
どうしてだろう
なのに、急に悲しくなる

心のままに生きるなら
ずっと楽しくなれるかな

心のままに生きられたら
どうしてだろう
なんだか素直になれなくて
どうしてだろう
誰かを傷つける

どうしてだろう
いつも想うのは、みんなの笑顔
どうしてだろう
誰かを傷つけてる

つないだ夢 - おりょうの唄

2004年 7月23～25日 親子劇場Vol.15： あおおにの花嫁 ～泣いた赤鬼外伝～ 主題歌
曲：たさき正太郎

どんなに離れていても
どんなに哀しくなっても
一つにつないだ夢、そだてていこう
あなたとわたし 心合わせて
生きる命 守っていこう

幼い頃に見上げていた遠いあの星
流れて今、胸の奥で光ってる
探し続けていた同じ色、あの瞳
出会えたことが嬉しくて
忘れていた旅立ちの刻

どんなに会えなくても
こんなに愛しさつのも
一つにつないだ夢 そだてていこう
あなたとわたし あたたかな想い
きっといつか 叶える日まで

お手玉歌 ーみやの唄

2004年 7月23～25日 親子劇場Vol.15： あおおにの花嫁 ～泣いた赤鬼外伝～ 挿入歌
曲： きみこ & あや

年の初めの歳神様は
独楽、凧もって、はだしでござる
ひとつあげ、ふたつあげ、みつつまわして、なんとしよ

山の春呼ぶ歳神様は、簪、手鞠、赤鼻緒すげ
よつつあげ、いつつあげ、むつつまわして、さらってかえす

実りを祝う歳神様は、稲穂、栗の実、柿の実干して
ななつあげ、やつつあげ、ここのつまわして、重ねてなげろ

年の晦日の歳神様は、白髭翁で、お馬で通る
ひの、ふの、みの、よの、 いつ、む、なな、や
ここのつ、とおで、 巡ってござる

「かのう屋」の歌

2005年7月22～24日 親子劇場Vol.16 おねむり処 かのう屋 主題歌
曲：田崎正太郎

月明かりに灯されて 今宵のお宿へ

ようこそ夢の館へ
ようこそ夢よき館へ

財布は軽くても大丈夫
それでもタダではありません
想うまま望むまま
すてきな夢をみてください
朝告げ鶏が鳴いたなら
見た夢語ってお支払い
何日泊まってもかまいません

星明かりに導かれ 今宵の寢床へ

公園のベンチは近頃怖い
教会だって泊めてはくれない

ようこそ夢の館へ
ようこそ夢よき館へ

2005年7月22～24日 親子劇場Vol.16 おねむり処 かのう屋 挿入歌
曲：田崎正太郎

どうぞ、心暖かき人々の上に
太陽がいつも輝くように
どうぞ、行い良き人々の先に
月が路を照らすように

世界にたくさんの涙の時があっても
希望を懐く子供達が笑いあえる幸せを
誰もが両手いっぱい夢を叶える日々を

どうぞ...

2006年7月21～23日 親子劇場Vol.17 雪の女王 オープニングテーマ
曲： 横坂剛比古

生まれる前から、きつとね
仲良しだった、わたし達
下町の路地の奥
屋根裏部屋
雨どいが窓づたいに
二人の家の境界線
真ん中に置いた木箱は
小さなお庭
夏には緑のアーチの下
一緒に虹を見た

バラの香りに包まれ
仲良く育った、わたし達
お金持ちではないけれど
幸せな毎日
楽しい日々
冬の凍てつく窓辺
ガラスを覆う氷
ほんの少し寂しい
そんな時も
心の中にあたたかな
笑顔を浮かべて
やがてくる春風の歌
窓越しに歌おう

小鬼の踊り

2006年7月21～23日 親子劇場Vol.17 雪の女王 挿入歌
曲： 横坂剛比古

いっひっひ、おっほっほ、ひっひっひ、ぎゃっぎゃっぎゃ！
いっひっひ、おっほっほ、ひっひっひ、ぎゃっぎゃっぎゃ！
何でも映すかがみができたぞ、ヒック、ヒヤック、ホーッ！

キレイなモンをサア映せ！
醜い姿を炙りだせ！
ゆがんだ光で刺し通せ！
まっすぐなモンはあり得ない、そうだろ！
ヒック、ヒヤック、ホーッ！（そのとおり、そのとおり！）

いっひっひ、おっほっほ、ひっひっひ、ぎゃっぎゃっぎゃ！
いっひっひ、おっほっほ、ひっひっひ、ぎゃっぎゃっぎゃ！
地上のものは、こんなにゆがんだ、ヒック、ヒヤック、ホーッ！

お次はどこだサア探せ！
オマエの姿を炙りだせ！
ゆがんだ光で刺し通せ！
天にのさばるイイモンも、このかがみには敵うまい！
ヒック、ヒヤック、ホーッ！（そのとおり、そのとおり！）

2006年7月21～23日 親子劇場Vol.17 雪の女王 挿入歌
曲： 横坂剛比古

昔、黄金に輝く鳥が居た。
貢ぎ物を太陽に届けてた
そしていつの間にか 焦げて真っ黒になった
「太陽のしもべ」の翼には、
七色に光る太陽が染みている
どんな勲章より高価な
光り輝く翼

ひとりぼっち

2006年7月21～23日 親子劇場Vol.17 雪の女王 挿入歌
曲： 横坂剛比古

※Part1※

ねえ聞いて、大切な人がいないの
いつもそばにいたのに
町中歩いて探しても、
応えてくれる優しい声はない
ねえ、おしえて
大切な人を知らない？
とても目がきれいな
川は知らないとさざめいて
風は無口に吹きすぎるだけ

※Part2※

北の山々の雪が溶ける頃、
頬の赤い少女が街へと向った
見送る少年はいつまでも手を振り
寒い北風にさらされている
少女が帰るその日を思いながら...いつまでも

※Part3※

遠い昔、旅に出た恋人を待つ娘がいた
悲しみのあまり、何も見たくなかった
何も歌いたくなかった
そして眠りについた。
眠り、眠れ、と 眠り草が歌う
眠り、眠れ、と 眠り鳥が歌う
嫌なことは全て、遠い世界のこと
辛いことは全て、土の下

あたたかな心の歌

2006年7月21～23日 親子劇場Vol.17 雪の女王 エンディングテーマ
曲： 田崎正太郎

天の光 地の恵み
やさしい風にみまもられ
あたたかな家に帰る時
心に浮かぶ歌を歌おう
LaLaLa LaLa

天の光 地の恵み
躍りだしたくなるよな
あたたかな心に触れた時
みんなの笑顔、君の笑顔
LaLaLa LaLa

採掘工の歌

2007年7月20～22日 親子劇場Vol.17 セドリと宝の泉 挿入歌
曲：横坂剛比古

暗闇の中、カンテラに照らされ、輝くおいらのツルハン
この壁の向こう、静かに眠る地の宝
揺り起こし、掘り起こす、そいつがおいらのなりわいだ
村で待つ仲間たち
男衆には、オノとクワ
女衆には、ナベ、タライ
守り刀も蹄鉄も、おいらの手にかかっている

流一族の歌

2007年7月20～22日 親子劇場vol.18 セドリと宝の泉 挿入歌
曲：横坂剛比古

めぐり、めぐらせ、宝の珠を
我らの息吹で守りゆく
空に 海に 大地に ホーヤレホー
妙なる恵みに ホーヤレホー

みなぎる血潮 風を渡らせ帆をあげよ
めぐり、めぐらせ、命の泉を
人の息吹で創りだせ
空に海に大地に ホーヤレホー
豊かな実りに ホーヤレホー